

論文審査の結果の要旨および担当者

報告番号	※	甲	第	号
------	---	---	---	---

氏 名 Bounxou KEOHAVONG

論 文 題 目

Antibiotic prescription for under-fives with common cold or upper respiratory tract infection in Savannakhet Province, Lao PDR

(ラオスのサバンナケット県における感冒あるいは上気道感染を持つ5歳未満の小児に対する抗菌薬の処方)

論文審査担当者

名古屋大学教授

主 査 委員

若 井 建 志



名古屋大学教授

山 田 清 文



委員

名古屋大学教授

委員

木 村 宏



名古屋大学教授

指導教授

濱 嶋 信 之



論文審査の結果の要旨

別紙1-2

今回、ラオスのサバンナケット県において、感冒あるいは上気道感染を持つ5歳未満の小児に対する抗菌薬の処方について研究を行った。2016年にサバンナケット県の1県病院及び4地域病院に勤務する医療従事者に対して質問紙法を用いて抗菌薬についての知識を評価した。また、これら対象病院を受診した5歳未満の小児の診療録情報を用い抗菌薬処方について解析を行った。医療従事者の内、77.8%が標準治療ガイドラインを遵守し、90.7%が抗菌薬耐性についての知識を持っていると回答した。感冒と診断された5歳未満の小児への抗菌薬処方は4.9%であり、上気道感染症例には96.4%に抗菌薬が処方されていた。ラオスの治療ガイドラインに基づき97.5%に適切な抗菌薬が処方されたが、抗菌薬の容量及び投与期間のガイドライン遵守率は各々31.9%、2.2%と低いことが明らかとなった。抗菌薬耐性を防ぐために適切な抗菌薬処方が重要とされており、ラオスにおいて抗菌薬処方の改善が必要と考えられた。

本研究に対し、以下の点を議論した。

1. ラオスの公的医療保険は2017年の調査によると71%の国民に普及していた。本研究の結果では、5歳未満の小児においては60.6%の普及率であった。基本的な治療については医療費の全てが公的医療保険から支払われる。
2. ラオスのガイドライン(National Standard Treatment Guidelines, STG)では、細菌感染が原因と考えられる上気道感染の基準として血液中の白血球数が $9,000/\mu\text{l}$ を超えることを一つの条件としている。他に臨床所見を加味しウイルス性上気道感染との鑑別を行い、細菌感染が原因と考えられれば抗菌薬処方を行う。
3. ラオスの治療ガイドラインは抗菌薬の種類、容量、投与期間を定めている。本研究では、質問紙法では多くの医師がガイドライン遵守を行っていると回答したが、実際には遵守されていない事が明らかとなった。約40%が公的医療保険に加入していない患者であり、この患者群では多くの場合に容量、投与期間の不足を認め、全額自己負担となる医療費支出の問題があると考えられた。また、公的医療保険に加入している群においては、抗菌薬投与の基準に満たない場合に「予防投与」と称して不十分な容量、投与期間で処方が行われている事例を認めた。医師の知識不足や遵守意識の欠如が一因と考えられる。今後、更に研究を進めラオスにおける不適切な抗菌薬処方の要因を解明し対策を行う必要がある。
4. ラオス保健省は、ガイドライン遵守率が低い地域の医療従事者を対象にトレーニングプログラムを行っている。また、2015年より抗菌薬適正使用支援(Antimicrobial Stewardship)プログラムを1県病院と1国立病院で開始した。今後、対象病院を拡大する方針である。

以上の理由により、本研究は博士(医学)の学位を授与するに相応しい価値を有するものと評価した。

試験の結果の要旨および担当者

報告番号	※ 甲 第	号	氏 名	Bounxou KEOHAVONG
試験担当者	主査	名 本 建 志	副査 ₁	山田 清文
	副査 ₂	木 村 宏	指導教授	濱嶋 信之
(試験の結果の要旨)				
<p>主論文についてその内容を詳細に検討し、次の問題について試験を実施した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ラオスの公的医療保険制度について。 2. 上気道感染症に対する抗菌薬処方への適応について。 3. 不適切な容量、投与期間の原因について。 4. 適正な抗菌薬使用のためにラオスが行っている施策について。 <p>以上の試験の結果、本人は深い学識と判断力ならびに考察力を有するとともに、医療行政学一般における知識も十分具備していることを認め、学位審査委員合議の上、合格と判断した。</p>				